# ハイブリッドシミュレーション技術の

### 活用促進に向けた検討チーム

○植村佳大 (京都大学)

何昕昊 (東北大学)

熊﨑達郎((株)大林組)

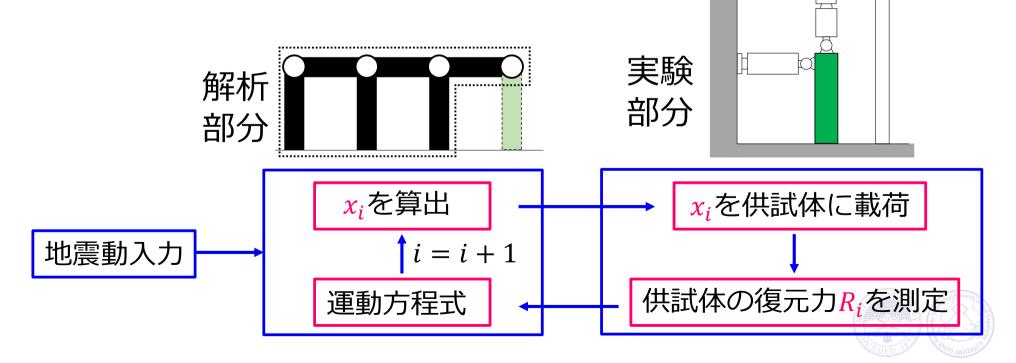
平野翔也(阪神高速道路((株))

上田知弥 (京都大学)

### 背景・目的

#### ハイブリッドシミュレーション

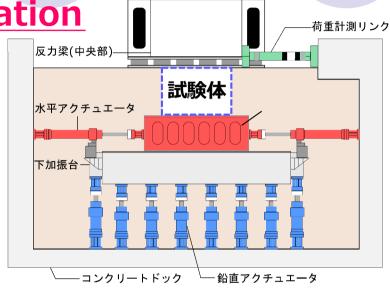
- 物理的な試験とコンピュータによるモデリングを組み合わせた 構造試験手法
- 構造物全体をモデリングしながら一部だけを物理的に試験する ことで、構造物全体の挙動の把握が可能.



### 背景・目的

#### 日本初大型動的加力試験機 E-Isolation





- 内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の一環で 大型動的加力試験機が建設
- 大鉛直荷重(3000ton), 高速度(80kine), 大変形(±1300mm) で供試体を加振することが可能
- ハイブリッドシミュレーション機能が実装

ハイブリッドシミュレーション活用への機運が高まっている

### 背景・目的



#### 現状

- 国内の技術者にとってハイブリッドシミュレーション技術は 馴染みがないケースが多い
- ハイブリッドシミュレーションによって構造物の動的応答評価を 試みている国内の研究チームはいくつかに限られている

#### 目的

**国内でのハイブリッドシミュレーション技術の活用促進**に向けた 環境構築に取り組む



オブジェクト指向型オープンソースフレームワーク**OpenFresco** を用いたハイブリッドシミュレーション環境構築マニュアルを作成.

ハイブリッドシミュレーションの環境構築から適用までの<br/>
一連の流れを対象としたワークショップを実施。

#### 日時

2023年3月23日(木) 10:00~15:00

#### 場所

京都大学桂キャンパス

#### タイムテーブル

10:00~10:30 高橋良和教授 基調講演

10:30~12:00 ハイブリッドシミュレーションの概要説明・環境構築の準備

12:00~13:00 休憩

13:00~15:00ハイブリッドシミュレーションの環境構築・実践



#### 高橋良和教授 基調講演



ハイブリッドシミュレーションの歴史とOpenFrescoの開発秘話についてご講演いただいた。



#### ハイブリッドシミュレーションの環境構築

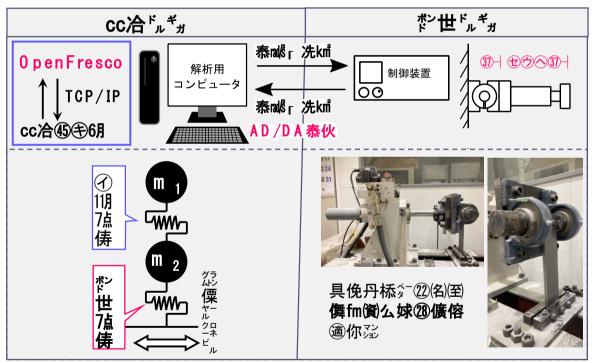


作成した**ハイブリッドシミュレーション環境構築マニュアル**に沿って ソフトウェア(OpenFresco, Visual Studio, OpenSSL, ActiveTcl)を インストールして環境構築を実践

#### ハイブリッドシミュレーションの実践



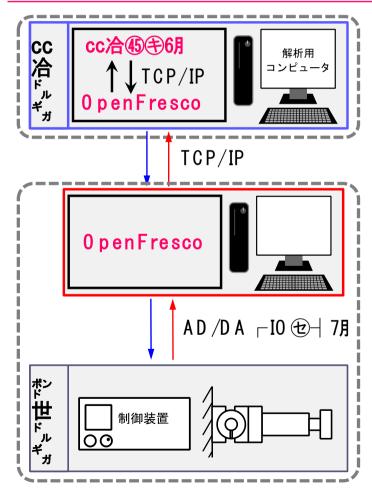


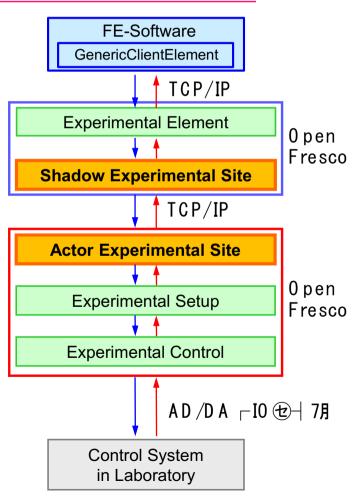


ワークショップ参加者が構築した環境の下で ハイブリッドシミュレーションを実施



#### 分散ハイブリッドシミュレーションの紹介







#### ワークショップ参加者の声

- 実験できる環境さえあれば、手軽にハイブリッドシミュレーションができることが分かった (大学教員)
- 自分のテーマでハイブリッドシミュレーションが活用できないか 考えてみようと思う (博士課程学生)
- 近いうちにハイブリッドシミュレーションを実施する機会は なさそうだが、今回のワークショップで自分のPCに環境が 構築できたので、いつかは実施してみたい (民間研究員)



